

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2091700100		
法人名	社会福祉法人ジェイエー長野会		
事業所名	グループホーム新子田の家		
所在地	長野県佐久市新子田892-2		
自己評価作成日	令和 2年 11月 20日	評価結果市町村受理日	令和 3年 1月 26日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kan=true&liyosyoCd=2091700100-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 2年 12月 15日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

今年度はコロナウイルス感染症の影響で、ご家族はもちろん地域の方との交流の機会が激減してしまいました。しかし、ドライブや施設内のイベント等を計画したり、ユニット内を季節に合わせた飾りつけや、居室にご家族と一緒に撮った写真をカレンダーにして飾るなど、日々の生活の中でちょっとした楽しみや喜びを感じていただけるように職員一同、創意工夫をしています。地域の行事も中止されている中、保育園との交流は施設内と外で距離を保ちながら保育園の行事に合わせ開催できています。子供たちの姿を見る機会が多くあり、利用者様も元気をもらえています。また、ホーム新聞を三カ月に一度地域に発行しホームのことを地域の皆様に知っていただくとともに、地域行事に積極的に参加し、地域の方が気軽に来訪できる開かれた施設運営が行えるように努力しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

上信越自動車道佐久ICより車で約 10 分(4km)、雄大な浅間山が望める広々とした佐久平の一角に落ち着いた雰囲気のあるホームがある。ホーム近くには保育園や中学校、地区公民館、特別養護老人ホームなどの社会資源があり、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように地域の住民とともに高齢者をサポートしていこうと職員が積極的に取り組んでいる。ホーム自体は平成16年5月に開設され平成30年から現在の運営法人に移管された。また、ホームの属する佐久地域を統括する法人のさく地域事業本部では、住み慣れた地域において、その人らしい尊厳ある生活を可能な限り続けることのできる「地域包括ケアシステム」の構築及び住民参加によるコンパクトシティの具現化を目指している。法人の理念には「福祉サービスの提供と地域との交流を通じて、豊かで安心して暮らせる地域福祉の拠点としての機能発揮につとめます」と地域密着という考えが全面的に掲げられており、法人の行動理念でも「地域の皆様との積極的な交流と連携強化につとめます」としており、移管前からの地域密着型サービスとしてのホームの取り組みは移管後も変わることなく継続されている。今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、ホームとして関わりを持ち利用者も参加していたお茶のみ会「カフェ新子田の家」が中止となり、また、地元のボランティアのホームへの来訪も自粛をお願いし、保育園児との交流や中学生の職場体験学習、大学生の実習の受け入れ等も自粛せざるを得ない状況となっている。そうした中、職員が創意工夫し、家族との面会を玄関で短時間で行ったり、居室の窓からフェンス越しに面会をしていただいたりしている。更に、隣にある保育園の園児がホームに隣接する駐車場で歌やダンスを披露してくれ、利用者も窓越しに楽しんだという。新しく作り上げたホーム独自の理念「お年寄りが主役 私たちは名脇役」「ほがらかに、なごやかに!!」や「ケアを楽しむ10カ条」に沿い、「笑顔を忘れず、心身爽やかに あせらずに」利用者に接する職員の日々の想いが一人ひとりの利用者の安全や健康、なじみの暮らしの継続(環境・関係・生活)に繋がっている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目№1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓該当するものに○印		項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができて (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 家族の2/3くらいと
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんど掴んでいない				4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように
			2. 数日に1回程度ある				2. 数日に1回程度
			3. たまにある				3. たまに
			4. ほとんどない				4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 少しずつ増えている
			3. 利用者の1/3くらいが				3. あまり増えていない
			4. ほとんどいない				4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 職員の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 家族等の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が				
			2. 利用者の2/3くらいが				
			3. 利用者の1/3くらいが				
			4. ほとんどいない				